研究分野	授業科目名	科目責任者
形態系分野	形成再建外科学研究	山下 修二

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻	20	

目的

形成外科領域の疾患に関する病態解明と新規治療法の開発のために，各テーマに関する知識を習得し，臨床研究・基礎研究を実施する。
（１）乳房再建の新規治療法の開発
（２）リンパ浮腫の新規治療法に開発
（３）脂肪組織由来幹細胞による軟部組織欠損治療法の開発
（４）画像診断を用いた超微細血管解剖に関する研究

授業到達目標

（１）各種乳房再建法の特性を理解する。
（２）リンパ浮腫の病態生理を理解する。
（３）脂肪組織由来幹細胞など分子生物学的手法の取り扱いができる。
（４）皮弁外科に転用可能な超微細血管解剖を理解する。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	8:00-9:00	山下 修二	・ベクトラを用いた各種再建手術前後の３次元的形態解析
毎週	水	8:00-9:00	山下 修二	・マイクロサージャリーに関する最新の知見
毎週	木	9:00-12:00	山下 修二	・乳房再建法に関する最新の知見 ・リンパ再建に関する最新の知見 ・画像診断による血管解剖の３次元解析

評価方法

（１）１・２年次に中間発表へ出席する。
（２）２年次に中間発表で発表する。
（３）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：１年次に受講。]
（４）１週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

中間発表の抄録作成時に，指導・助言を行う。

教科書

ISBN-0323810373, Plastic Surgery (Neligan), Peter C. Neligan, Elsevier, 2023
ISBN-9780323694186, Principles and Practice of Lymphedema Surgery, Ming-Huei Cheng, et al., Elsevier, 2021

参考書

ISBN-9781588904669, Atlas of Microvascular Surgery: Anatomy and Operative Approaches, Berish Strauch, et al., Thieme Medical Pub, 2006

準備学習（予習・復習等）

毎週履修手帳に実験計画・実施内容を簡潔に記載すること。
（実験計画の記載（予習）１時間，実施内容の記載（復習）１時間）

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

卓越した研究成果をあげ，形成外科学の深い学識を獲得する。

注意事項・メッセージ

研究成果は国際学会で発表し，英文医学雑誌に投稿すること。